

殿

「土砂災害から人命と地域を守る砂防会議」

まとめと提言

私達は、「土砂災害から人命と地域を守る砂防会議」を開催し、
会員である市町村長の意見を次の通りまとめ提言します。



立山砂防・白岩堰堤（富山県：重要文化財）
（白岩砂防堰堤パンフレットより）

平成22年11月30日

社団法人 全国治水砂防協会

会長 綿貫 民輔



「土砂災害から人命と地域を守る砂防会議」まとめと提言

今年も、**鹿児島県や広島県をはじめとして、各地で土砂災害が発生し、尊い人命が失われています。**

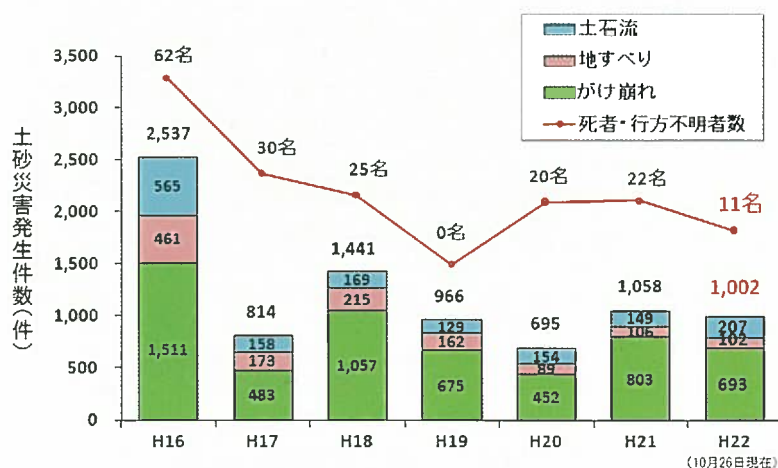
特に、**鹿児島県南大隅町の土石流災害では、砂防施設の効果とともに、何度も土石流を発生させる深層崩壊がクローズアップ**されました。この傾向は世界的にも顕著であり、**昨年、台湾でのモーラコット台風による大災害、中でも小林村での深層崩壊が世界を震撼**させました。過去に幾多の経験をしてきたわが国も、例外ではありません。地域住民の命を預かる私達市町村長は、豪雨や地震の度に、被害者が出ないように全力を挙げて対応していますが、昨今の異常気象は、想定を上回る現象が頻発しています。



鹿児島県南大隅町の災害
(撮影：九州地方整備局)



広島県庄原市の災害
(撮影：中国地方整備局)



近年の土砂災害発生件数と死者・行方不明者数 (国土交通省砂防部調べ)

また、**砂防関係事業が展開される地域は中山間地が多くを占め、そこでは人口減少等に伴う地域活力の低下が大きな課題**となっています。以前は荒廃に任せていた山地が、**砂防の手が加わることで、安全・安心を地域にもたらし、砂防堰堤等の施設が地域に溶け込み、砂防文化を醸し出しています。**砂防文化が地域に継承される活動を展開し、イベントや教育等を通して防災の重要性を伝承するとともに、このような活動を通じて地域活性化に寄与することも私達市町村長の仕事でもあります。

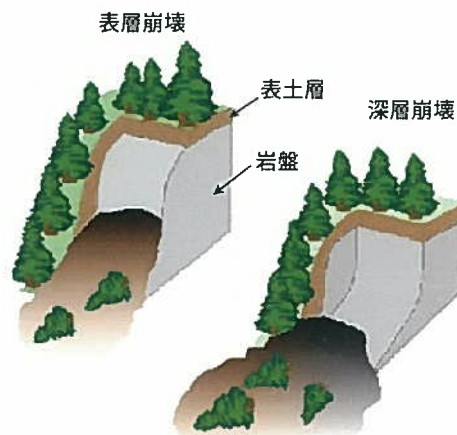
今回の砂防会議での鹿児島大学の下川先生による特別講演、会員である南大隅町・森田町長、福知山市・松山市長の発表、そして会員相互の意見交換を通して以下のようにまとめ提言します。

提 言

- 1 国や研究機関は、深層崩壊に見られるように、大規模な土砂災害が予想される地域の特定や予知等の研究・調査を海外と協力して進め、その対策について行政に一刻も早く活かしていくべきである。

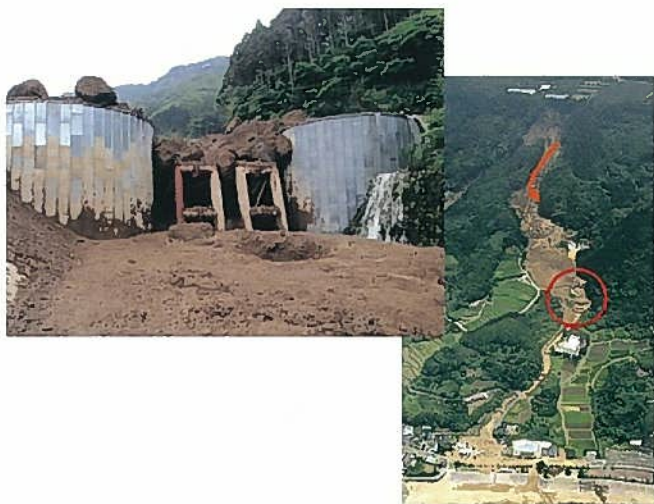


台湾小林村の深層崩壊
(台湾・陳樹群氏資料より)



深層崩壊図 (イメージ)
(国土交通省砂防部ホームページより)

- 2 今年も、土砂災害防止施設が整備されていたことにより、被害が軽微ですんでいる事例が多くあった。土砂災害防止施設の整備により地域を安全にし、人命を守ることが基本であることから、施設の整備が急務である。



砂防堰堤における土石流捕捉状況
(鹿児島県南大隅町船石川)

(提供：国土交通省砂防部、九州地方整備局、鹿児島県砂防課)



砂防堰堤における土石流捕捉状況
(長野県諏訪市小田井沢川)

(提供：国土交通省砂防部)

- 3 荒廃した国土を復元し、郷土の保全に寄与してきた里山砂防の歴史を振り返り、防災教育や地域おこしのイベント等を通して、砂防文化を育て継承し、安全な地域の確保とともに、地域活性化につなげていくことが重要である。

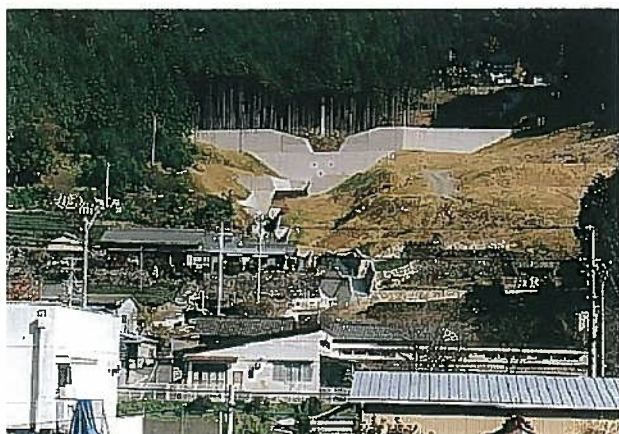


雲原山谷川完成当時（京都府福知山市）
（「砂防と治水172号」より（京都府砂防課））



雲原砂防(登録記念物)及び雲原砂防イベント
（「砂防と治水179号」より（京都府砂防課））

- 4 人命と地域を土砂災害から守るために、土砂災害防止法の推進と併せて、国や都道府県はハード対策に、私達市町村会員はソフト対策を協同して行う。



ハード対策（砂防堰堤）
（提供：岐阜県砂防課）



ソフト対策（避難訓練）
（提供：国土交通省砂防部）